

## Press-Information

### レカロホールディング取締役会を刷新

カイザースラウテルン・ドイツ.

レ

カロホールディングは新しい取締役会メンバーにDr.ベアント・カイザーとハ

ルトムート・シュルクを加え、戦略的ブランドホールディングとしての体制を整えることを決定しました。またこれまでコマーシャル部門担当役員であった

Dr.ゲオルク・ケリングフーゼンは、経営者一族であるプッチ家の事業活動で新しい任務を担うことになりました。なお当取締役会は、引き続き会長のマーティン・プッチが代表を務めます。

Dr. ベアント・ガイザー (51歳) (2001～2012年  
経営コンサルティング会社Horváth [ & ]

Partnersの主席広報担当) は、2012年9月1日よりレカロの経営企画と財務の指揮をとります。彼は中小企業コンサルティング、中でも事業開発に

おける長年の経験があり、今回の任務にふさわしい人物です。

ハ ルトムート・シュルク (47歳) (1996年以降  
レカロエアクラフトシーティングの副社長として、開発・設計を担当) は、2012年10月1日より、レ

カロホールディングの執行役員として新設のブランド&デザイン部門を統率します。彼のRECAROブランドに対する深い知識と、航空機用シートの開発・設

計で培った経験は、魅力的なデザインと人間工学的な機能の一体化というレカロの理想に力を発揮するでしょう。

今

回の決定により取締役会は、これまでの財務的ホールディングから、世界的ブランドとなったRECAROを、積極的かつ目的別に発展させるブランドホール

ディングへとその役目を変えます。なお、コマーシャル部門担当役員のDr.ゲオルク・ケリングフーゼン（65歳）は、経営者一族のプッチ家の事業活動における新しい任務と、レカロホールディングでの特別任務を担当します。Dr.ケリングフーゼンは、2009年よりレカロホールディングの執行役員であり、2011年の半ば以降は、Johnson Controlsへの旧Keiper Recaroグループの自動車事業売却に尽力しました。

レカログループは、それぞれ独立したレカロエアクラフトシーティング、レカロチャイルドセーフティ、レカロホームから構成されており、2011年のグループ全体の連結売上は3億6500万ユーロ、社員は1,750名となっています。

RECARO-PR

29. Juni 2012

担当者への連絡 RECARO Group:

Hendrik Ockenga

Telefon: +49 711 12345678-10

[hendrik.ockenga@recaro.com](mailto:hendrik.ockenga@recaro.com)